

ローマ帝国の没落

375 **ゲルマン民族大移動** 族西進

- 族がドナウ川をこえる
- 建国 西ゴート王国 ()
- ブルグント王国 (中部ガリア)
- (イギリス王国 (北アフリカ))

451 カタラヌムの戦い 族の を撃退

476 滅亡

- 王国建国 (イタリア)
- ヴァンダル王国滅亡
- 東ゴート王国滅亡 により
- 王国建国 (イタリア)

711 西ゴート王国滅亡

フランクの発展

ライン川右岸より北ガリアへと膨張的にひろがる

481 が建国

朝

496 派に改宗

ローマ系住民やローマ教会との提携すすみ発展の一因

ブルグント王国を征服

392 キリスト教が国教に

- ・教父

431 エフェソス宗教会議

派を異端

五本山の成立★場所

ローマ=カトリック教会

529 モンテ=カシノ修道院

の創建

会規「清貧, 服従, 貞潔」

【グレゴリウス1世】

ローマ教会が西欧で首位権確立

布教に成功

都市・商工業の衰退

↓

自然経済へ

農村の自給自足経済

732 の戦い

宮宰 の活躍

751 が王位につく

朝始まる

726 東西対立

ビザンツ皇帝

領を寄進 (ラヴェンナ)

荘園制の成立

① 荘園領主 権

② ★特徴

ノルマン人の活動

北ゲルマン 別称

8世紀末より活動を開始

862 王国の建国 族の

882 公国の建国

911 の建国 (北仏) ノルマン首長

カール大帝

王国征服 族を撃退

カロリング=ルネサンス 学僧 を招く

800 の戴冠 西ローマ皇帝

★意義

ビザンツ (東ローマ) 皇帝 と対立

カロリング朝との提携

封建制度の成立

国王 ⇄ 騎士

起源 ①

②

フランク王国の分裂

843 条約

870 条約

西フランク 中部フラン 東フランク

875 断絶

911 断絶

962 加冠

【ム】 【イ】 【虫】

987 断絶

帝国

修道院を中心とした刷新運動

【ヨハネス12世】

1000

封建制・荘園制の全盛期

都市・商工業の発達

貨幣経済の発達

911 の建国 (北仏) ノルマン首長

北欧3国の建国 { ノルウェー王国 スウェーデン王国 }

1016 デーン王 による

1066 イングランド征服 (デーン王朝)

1066 征服 (ノルマン朝)

{ ノルマンディー公 の戦い }

1130 王国の成立 (南伊)

西欧諸国の成立

1095 聖地 宗教会議

1096 始まる 第1回

★原因, 影響 イェルサレム王国

第3回 アイユーブ朝 が撃退

第4回 陥落

{ の先導 帝国を建国 }

第7回 仏王ルイ9世 失敗

1270 ★影響

ギリシア正教

ローマ=カトリック教会

1054

1077 ★意義 闘争

1122 で妥協

中世都市の成立

中世文化の盛期

1340年代 の流行

{ 1358 の乱

1381 の乱

農奴解放⇒ の成立

【】

1303 衰退へ

1309

1378

の批判

1414 教皇の一本化

封建制・荘園制の解体へ

騎士の没落★原因

西ヨーロッパ中央集権国家の成立

~18

1500

1419 フス戦争

1517 宗教改革はじまる